

新年号(第67回) 【2012年1月1日 日曜日:辰年】



# Walking

## 『伊豆歩倶楽部』会報

伊豆歩の歌 詠み人知らず

歩歩歩(ふふふ)の歩(ふ)  
緩歩で観歩  
歩歩歩(ほほほ)の歩(ほ)  
歩歩笑美(ほほえみ)  
伊豆歩は 歓歩で完歩

今年もみんなで楽しくウォーキング!



### 平成24年度 伊豆歩倶楽部継続会員手続き及び新規会員募集開始!!

平成24年3月20日までに、各自所定の手続きをお願い致します。それ以降の手続きは、再入会扱いとなり入会(1,000円)が発生いたしますので、ご注意ください。

尚、日本ウォーキング協会の入会及び継続(正会員・維持会員)をご希望の方も伊豆歩倶楽部会員手続きに合わせて手続きを行いますので、その旨をお知らせください。退会予定の方も事務局または役員までご連絡をお願いいたします。

詳しくは伊豆歩倶楽部事務局 杉本【0558-62-0381】までお気軽にお問い合わせ下さい。

<平成24年4月1日~平成25年3月31日>

【会費】	継続会員	2,000円/年	家族会員	1,000円/年
	新規会員	3,000円	(入会金 1,000円 年会費 2,000円/年)	
	日本ウォーキング協会	正会員	10,000円/年	維持会員 2,000円/年

【納入方法】 郵便振替用紙にて『通帳番号10150-記号57680821 伊豆歩倶楽部』宛に納入して下さい。例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額を記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡しください。

### 第111回 伊豆歩倶楽部 1月例会

### 第14回 伊豆早春フラワーウォーキング

#### 「第14回下田水仙ツーデーマーチ」

- ・日本市民スポーツ連盟認定大会
- ・美しい日本の歩きたくなるみち500選認定大会(1/8)
- ・坂本竜馬グランプリウォーク認定大会
- ・オールジャパンウォーキングカップ認定大会
- ・日本開国セブンハーバースリーグ認定大会
- ・元気に歩こう1800ウォーク認定大会

【公認】歩測大会開催 歩いた距離を測って、歩測名人を目指そう!! 豪華景品をご用意しております。

【日程】 2012年1月7日(土)・8日(日)

【集合場所】 下田小学校体育館 [伊豆急下田駅下車 徒歩10分]

【参加費】 100円 \*伊豆歩倶楽部の会員は、必ず伊豆歩倶楽部受付で参加登録をお願いします。尚、参加確認の為、2日間参加される方は2日間共受付をして下さい。

\*「タライ岬コース」は緑深い山並みから一変、壮観な海岸線を望む岬へ。藪椿を見ながら小鳥のさえずりを楽しむ和歌の浦遊歩道を歩くコースです。

\*「下田水仙コース」は豊かな自然を満喫できる須崎遊歩道。爪木崎灯台の麓に300万輪の水仙が一面咲き誇り、芳香漂う清楚な、ロマン溢れるコースです。

**【コース】**

天候等諸条件により、時間に変更になることがあります。

注) 下田水仙コース(13Km)は、スタート後出発時点までバスで移動します。

日程	コース名	コース	受付	出発式	スタート	ゴール予定
1月7日(土)	タライ岬コース	24・30Km	8:00	8:45	9:00	13:00 
		10Km	9:00	9:45	10:00	
1月8日(日)	下田水仙コース	30Km	7:15	8:00	8:15	16:00
		20Km	8:15	9:00	9:15	
		3Km	9:15	10:00	10:15	

**伊豆歩倶楽部会員は、必ず名札を見える所に付け、マイカップを持参して下さい。**

**【問合わせ】 伊豆早春フラワーウォーキング実行委員会**

TEL 0558-34-2070 FAX 0558-34-2071

伊豆歩倶楽部事務局 TEL/FAX 0558-22-5465

## 10周年記念事業

### 「10周年記念トークショー」

- ・日 平成24年1月7日(土) 下田水仙ソーデーマーチ開催時
- ・時間 15時 ~ 15時45分
- ・場所 下田市教育会館
- ・テーマ 「歩かば変わる」
- ・パネリスト 東静歩こう会元会長 田口 寛  
富士歩っ人クラブ代表 味岡和子  
伊豆歩倶楽部会長 邊津芳次  
元可鞆町観光課長 増田為雄

会員の多数参加をお願いします。

### 「10周年記念パーティー」

- ・日 平成24年1月7日(土) 下田水仙ソーデーマーチ開催時
- ・時間 16時 ~ 18時
- ・場所 下田市民文化会館大会議室
- ・会費 3,000円
- ・アトラクション 翔舞組(ヨサコイ2演舞)

会員の多数参加をお願いします。

### 伊豆歩倶楽部 10周年記念誌 『伊豆歩晴れ』 発刊

- ・本文 104ページの記念誌が完成いたしました。1月7日パーティー会場にて配布致します。
- ・会長あいさつ、関係者団体からの祝辞、そしてこれまで会員が会報に寄せた例会参加感想文、伊豆歩俳壇、伊豆歩歌留多が掲載してあります。
- ・協賛 20社の広告。

## 第112回 伊豆歩倶楽部 2月例会

### 第14回 伊豆早春フラワーウォーキング

#### 「第14回 河津桜ソーデーマーチ」

・日本市民スポーツ連盟認定大会

・元気に歩こう1800ウォーク認定大会

**【日程】** 2012年2月11日(土)・12日(日)

**【集合場所】** 河津南小学校体育館(伊豆急河津駅下車徒歩 5分)

\* 昨年と集合場所が変更となり河津南小学校となっていますのでご注意ください。

**【参加費】** 100円 \* 伊豆歩倶楽部の会員は、必ず伊豆歩倶楽部受付で参加登録をお願いします。尚、参加確認の為、2日間参加される方は2日間共受付をして下さい。

\* 「天城越えコース」 小説「伊豆の踊り子」の舞台となった天城峠を越えるコースが、9月の大雨による落石で七滝遊歩道の一部が通行止めになっており、初景滝から佐ヶ野溪谷を廻るコースに変更になりました。

\* 「伊豆東浦路コース」 河津町の豊かな自然に囲まれた見高入谷高原温泉へ向かい、伊豆七島を眺めながら、今井浜海岸から河津桜並木を通ります。高低差250mですがアップダウン有りの健脚コースです。

【コース】 天候等諸条件により、時間が変更になることがあります。

日程	コース名	コース	受付	出発式	スタート	ゴール予定
2月11日(土)	天城越え	20・30Km	7:30	8:15	8:30	12:00 
	コース	10Km	9:00	9:45	10:00	
2月12日(日)	伊豆東浦路	20・30Km	7:30	8:15	8:30	16:00
	コース	10Km	9:00	9:45	10:00	

**伊豆歩倶楽部会員は、必ず名札を見える所に付け、マイカップを持参して下さい。**

【問合わせ】 伊豆早春フラワーウォーキング実行委員会  
TEL 0558-34-2070 FAX 0558-34-2071  
伊豆歩倶楽部事務局 TEL/FAX 0558-22-5465

## 例会報告

番外編として、ハケ岳ウォーキングを実施致しました

2011年11月19日(土)第一日 清里開拓の道 10Km

2011年11月20日(日)第二日 信玄の樺道 10Km

天気 1日目-小雨続き 2日目-好天気

参加者:35名(会員34名・一般1名)

11月19日5時、南伊豆町観光交流館を出発。清里・清泉寮に、11時30分に着く。生憎の小雨。バスの中で雨対策をし、昼食をとりウォーキング開始。ハケ岳ウォーキング協会の多賀事務局長外メンバーの出迎えを受ける。ハケ岳高原からの展望は全くなし。晴れていけば富士山、ハケ岳が一望との案内人の声も空しく響く。多賀事務局長の携帯マイクでの清里開拓史の説明で、少々気が紛れる。二時課程のウォーキングで、アクアリゾート清里に到着。施設内の温泉(天女の湯)に入浴の後、親睦会となる。ハケ岳ウォーキング協会の4人のメンバーも同席し、会が盛り上がる。終了後、ペンション「風路」「ペアハット」に分宿。

翌日は、一変し好天気恵まれる。「三分一湧水」に感心しながらスタートする。信玄樺道を歩く。武田信玄の戦跡者としての戦術に思いを馳せる。北の方角を見ればハケ岳の山々が、南を見れば雄大な富士山が鎮座している。スケールの大きいパノラマに皆の気持も大きくなった様子だ。ゴールのスパシオ小淵沢に到着。一風呂浴びる人、レストランで一杯飲む人、買い物をする人、それぞれに時間を楽しむ。

次の行程は「サントリー白州工場見学・試飲」。下地が出来、帰りのバスは恒例の宴会となりました。今回のウォーキングは「観歩」だけでなく、「学歩」・・・清里の開拓史を学ぶ、「遊歩」・・・観光的な要素が加味されたウォーキング企画でした。

現地での下見、ハケ岳ウォーキング協会との交流のセッティングをしてくださった、今日のウォーキングの担当であります社本ご夫妻に感謝いたします。

第109回 伊豆歩倶楽部 11月例会

「踊り子の道ジオサイトウォーク」

2011年11月27日(日) 天気:晴れ

参加者:29名

今回から主催が「湯ヶ島観光協議会」に変更になって実施されました。先の大雨により一部坂道が崩壊したため当日はコース変更の箇所もあった。総参加者は155人で、天気の中、紅葉と渓谷を楽しみながらのウォーキングでした。

今回は特別に、伊豆東部火山群がつくりだした景観が楽しめる「ジオサイト」をガイドの案内でまわり好評でした。

## 事務局便り

【お知らせ】今回の会報より、送付の封筒が「長3」から「A4」サイズに変更になりました。これは、紙折作業の手間を省くためです。メール便の送料は変わりません。会員の皆様のご理解をお願い致します。

## 『ハケ岳ウォーキング』に参加して

伊豆歩俱樂部会員No.9 小澤 秀一

今回の特別例会は、計画時から大変楽しみにしていた。近づくにつれ天候が良くない様で、気分がよくない。夜中から雨になったが4時に起きる。自動車で弱いたので食事をすませて集合場所へ。先着との挨拶も天気の話となる。

交差館から出発したバスに合流し一路目的地へ。車中では会員の楽しい会話が盛り上がる。途中車内から見た見事な紅葉では今回は「もみじ」狩りにきた錯覚をおこさせた。

目的地には正午前に到着。天気の関係で車内にて昼食。ここは清泉寮、ソフトクリームが有名で早速食べに行く者あり。雨は止まず。幸い風の強いのが救い。雨を散らすような素晴らしい大窪さんの「檄」で出発する。

ハケ岳歩こう会事務局長の案内で要所々説明を聞きながら歩く。説明の中には、この附近の開拓に遡る2人の先人あり、この地方の歴史が分かった。何処にも偉い先人が出る者と感心致す。奇特な話し等、聞きながら「ヤッホ」の森へ行く。さすが山国、広大な草原あり、皆大声で「ヤッホー」とやる。

雨の関係で距離を縮めて終了。あとは楽しみの温泉と宴会が待っている。温泉「天女の湯」は、ハケ岳南麓に湧出した温泉で低温効果の食塩泉素と柔らかくする重曹系の泉質は美人の湯としての効果がある様で、自分も体内がひきしまり若くなった気分で疲れを感じなかった。

宴会も美味しく頂く。面白いことは、飲み物は最初に注文した品にかぎるとのこと。一風変わった趣向で面白い。地元の松ヶ軒サンパには感銘する。宿泊は、お酒を飲む宿と静かに寝る宿に分宿した。

2日目、朝6時に目がさめて外を見ると、会員3名程歩を楽しんでいた。自分には出来ないと思う。出発点に行く途中で見た雲海の素晴らしい風景には、参加して良かったとつくづく思う。

スタート地「三分一湧水」に集合。天気抜群、ウォーキング日和である。今日はハケ岳歩こう会の会員7名参加。案内をして頂きながら歩くとのこと。出発の「檄」は大窪会員による力強い声で、皆気合を入れて歩き出す。

棒道は信玄公が甲州攻略のために作った軍用道路である。三分一湧水は鎌倉時代三つの村に等しく水を分配したことからこの名があるということである。歴史ロマンに思いを馳せながら森林浴を楽しむコースで、歩きやすく疲れを感じさせないすばらしい道で記憶に残るコースだった。途中このコース沿いに古いペン工房があり、会員が寄ったが売り切れて今日は店じまい。どこへ行っても名物ペン屋があるには感心する。

スパティオ小淵沢に到着。「延命の湯」「レストラン」「体験工房」「道の駅・こぶちざわ」等があり、昼食は各自で。この中で体験工房に入り、そばをたのむ。満員なので時間がかかる。味は納得できたが、アルコール類はダメ。自分で持ち込み、始末も自分で要する。黙認だった。笹本さん、吉田さんが缶ビールを買ってきたが、この缶は伊豆では売っていない、東京スカイツリーの絵柄があるのにびっくり。冷えている時はピンクのツリー、温かくなると空色になる。ためしに車内の冷凍庫で冷やすとピンクになった。伊豆では売られていない、缶ビールを小淵沢で販売しているのは、観光地として山梨県が優っているのかと認識させられる。自分としては、家に缶を土産に持って行くと皆大笑い。

無事ウォーキングを終え、サントリー白州工場に到着。駐車場から見た時のハケ岳の山々のその美しい光景に感服し、ケイタイ電話で撮影する。この美しい景色が初めて出会う。参加した「かい」があった。

帰り、赤富士を拝見出来た事はこの上ない思い出になる。写真やテレホンカード等で見たことがあるが、真物を目の前にし、青春時代を思い出した瞬間だった。

帰りの車中は恒例のカラオケで盛り上がり、楽しいウォーキングでした。このウォーキングでお世話になりました社本夫妻に感謝致し、有難うございました。

さすらい人京さん(29)

伊豆歩俱樂部会員 402 大窪 正幸

東京駅に着きました。12月23日今日は、天皇誕生日です。ここから約10分の皇居へ向います。天皇陛下の誕生日をお祝いの後、皇居東御苑・北の丸公園・靖国神社とさすらいします。皇居前広場には一般参賀の長い列が続き、お見舞いを受けて並びました。皇居正門は、新年や天皇誕生日の一般参賀、皇室特別行事などの日以外、固く閉じられています。天皇陛下は、3回長和殿ベランダにお出ましのこと。第2回目の午前11時のお出ましには十分間に合いそうです。

皇居外苑から眺める石橋が二重橋と誤解されている方もおありだと思いますが、石橋の奥、伏見櫓と伏見多聞の手前に見える鉄橋が二重橋です。門をくぐって曲線の坂道を大きく曲りながら上ると正門に鉄橋が見えます。この橋が二重橋です。かつてここに、木製の下乗橋が架かって深瀬を渡すため橋桁の上にもう一つ橋桁を重ねた構造だったので二重橋と呼ばれていたとのこと。今日で2回渡ることになります。

午前11時、天皇陛下、皇后陛下のお出ましです。万歳、万歳の声、日の丸が大きく振られ、大きな拍手が鳴り止みません。シャッターを切る人、何度も何度も万歳三唱する参賀者。天皇陛下のおことば、笑顔で参賀の方々には手を振られ約5分で、お出ましは終わりました。

参賀者は、感激の余韻をまだ残しつつ、退出門の坂下門、大手門、桔梗門、平川門、北桔梗門(きたはねもん)へと向かいます。

途中の宮内庁舎前にはお参り記録所が設けられ記録される方も見られます。東京駅付近、坂下門、大手門からの退出が多いようです。京さんは、退出せず皇居東御苑・北の丸公園に向います。(一般参賀者約25,000人と報道)

一句 冬晴や 二重橋歩み お祝いす

「次回 皇居東御苑」

【 <sup>かるた</sup>いずほ歌留多 】

<p style="text-align: center;"><b>青</b> い海</p> <p style="text-align: center;">白い砂浜</p> <p style="text-align: center;">アロエ赤</p> <p style="text-align: center;">邊津 芳次</p>	<p style="text-align: center;"><b>手</b> 石鳥</p> <p style="text-align: center;">紅葉も映す</p> <p style="text-align: center;">川奈湾</p> <p style="text-align: center;">邊津 芳次</p>	<p style="text-align: center;"><b>今</b> 朝もまた</p> <p style="text-align: center;">手招き笑う</p> <p style="text-align: center;">雪の富士</p> <p style="text-align: center;">大窪 正幸</p>
---	---	--

【 伊豆歩俳壇 】

みつる月 叢雲払い まんまるに 邊津 芳次

(ワイナリーウォーク)

富士仰ぐ 巨峰の里で スーボー祝う 邊津 芳次

伊豆歩晴れ 澄む富士おかむ 忘年会 堀崎 龍夫

アルプスを 従え富士の 冬伊豆歩 堀崎 龍夫

年忘れ 今年の良い事 浮かび来る 堀崎 龍夫

神妙に ワイン飲む人 冬ぬく 大窪 正幸

年忘れ くだらぬ愚痴を 聞き流す 大窪 正幸

・ホームページアドレス <http://www.izuhorclub.com>

・メールアドレス [info@izuhorclub.com](mailto:info@izuhorclub.com)

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。「伊豆歩俳壇」・「いずほ歌留多」・「伊豆歩歌壇」にも一句・・・  
皆様のご参加をお待ちしています。 会報への投稿は、毎月20日までにお願致します。

・伊豆歩倶楽部事務局 TEL&FAX 0558-62-0381  
〒415-0153 静岡県賀茂郡南伊豆町手石747 杉本育男

【発行 伊豆歩倶楽部事務局】

頌春



下田市吉佐美 ペンション ゲストハウス アーヴァン

吉佐美大浜駐車場目の前の好立地 『海洋浴』で心も体もリフレッシュ!!  
サーフィン・ボディボードなど海を楽しみたい方や、ウォーキングライフを応援します  
カップル・家族・グループ旅行にご利用下さい。お気軽にお問合わせください。

静岡県下田市吉佐美2620 0558-23-2635

<http://www.e-urvan.com> [info@e-urvan.com](mailto:info@e-urvan.com)



早春の風を感じに下田へお越しください。  
今年もよろしくお願致します。